

高機能 NC フライスによる フロントサッシの加工プロセス開発(生産方式改革)



高機能機械を生かすアイデアと、独自の切削刃物。

商業施設の大型化に伴い、店舗用アルミサッシも大型化している。さらに近年は、台風などの風圧に耐える強度や、雨風を建物内に侵入させない気密性・水密性が厳しく求められるようになった。また入り口に設置されるフロントサッシは建物の顔であり、見た目や性能へのこだわりは強いが、建築の工程においてデザインが最後まで決まらないため結果として納期が非常に短くなる。製作期間の短縮とミスのない確かな製品づくりは、今後ますます重要である。本事業では、所有していた旧型のフライス機(DOS環境)のNC装置およびNC制御部を、最新のWindows環境に一新。さら

に作業ラインを2つ取れるよう独自に機械の仕様を変更し、高い性能を生かして作業をより効率化できるドリルの刃を考案した。機械に加えた工夫とドリルの刃、同社の経験値を生かしたプログラムにより、高度な作業がスピーディーに、しかも正確に行える環境が整った。

同社の製品と技術は元々高い評価を受けており、全国の大型店や高速道路のサービスエリアなどで使用されているが、新機械の導入でさらに品質向上と短納期が可能になり、新型フロントサッシで年率15%の増加を見込んでいる。

注目すべき 成果

他に類を見ない高性能・高機能のオリジナルドリル。

ドリルは通常1つの大きさの穴しか開けられないが、このドリルの刃は先端と中間の部分で直径が異なり、1つの動きで2種類以上の大きさの穴を開けることが可能。同社の木村社長が、材料の金属から研究して作り上げた。

注目すべき 成果

機械の性能をフルに生かす独自のアイデア。

サッシ枠は左右対称が基本。そこで左右の枠への作業を同時進行で行えないかという発想から、2レーンの作業台を独自で作製。これにより作業速度は2倍になり、機械を効率よく活用できることに。

事業活動の 付加価値

熟練工の技を若手に。プラス若い感性で発展させる。

プログラミング環境がWindowsになったことで、過去のデータをベースにした高度なプログラムを、経験が浅い社員でも使えるようになった。さらに若者の柔軟な発想を加えて、これまでにないプログラムも生まれている。

ものづくり専門員から一言

現場直視から生まれる 顧客志向を、ものづくり 補助金が後押し。

顧客満足を目指す技術・ノウハウは、経営に貢献する。技術重視の改善策が経営に貢献しない事例は多いが、同社は、現場直視のなかで納期短縮、付加価値付与等、顧客の購買判断を前提に技術・ノウハウを開発しており、ものづくり補助金が経営力向上にしっかりと結びついている。

こんな会社です！



代表取締役
木村 雅仁さん

「プロとして誇れる仕事を」。 サンエムプライドを胸に全社員で進化！

「絶対に納期を守る！」「100点満点の製品しか出荷しない！」「心を込める！」。この3つが、弊社のモットー、『サンエムプライド』です。社員一人一人がこの精神を胸に、よりよい製品づくりのために精進しています。お陰様で弊社の品質とスピードは高い評価をいただき、他では不可能と言われた仕事も完成させてきました。また、既存の資材や方法にとらわれず、常に新たな製品やシステムの開発にも取り組んでいます。これらを合わせて、注文に応えるだけでなく新たな提案をして、アルミサッシの可能性を追求しています。

株式会社 サンエム

代表者／代表取締役 木村 雅仁
設立／昭和59年(1984年)12月
資本金／1,150万円
従業員数／27名
事業内容／店舗・アルミニウム製建具をはじめとする金属製建具の設計・製作・施工
売上高／10億4,800万円(平成29年)
〒919-0461 坂井市春江町江留上緑10-9
☎0776-51-6195 FAX.0776-51-6197
E-mail front.instax@sanmj.jp



工場内に掲げられている「サンエムプライド入魂」の看板。信念は全従業員に行き渡っている。



本社・工場